

◆ 平成27年度市政モニター会議 意見・提案集約 ◆

| 発言趣旨 | 答弁者 | 答弁概要 | 対応状況 |
|--|----------------------|---|---|
| <p>雪舟くんの平均乗車数が減っているといわれた。この原因は何ですか。</p> | <p>市長</p> | <p>実は減ってはいない。8時台9時台が殺到している。8時台9時台は9台を走らせているが、満員で乗れないときにタクシー1台を1時間5040円でチャーターして、それで埋めるという方式をとっていた。要望に全部応えたら、タクシーが5台10台と増えていき、何をやっているかわからないということなので、今はよほどの理由がない限りお断りしている。</p> <p>これからの課題もいくつかある。今の雪舟くんがトヨタのワゴンだが、地区によっては狭い道で家まで入っていけない。この2月議会で予算を計上して、9台を全部買い換えようとしている。運行キロが20万キロを超えて、陸運局から指摘を受けそうな状態になっており、一回り小さい車に変えて、細い道でもいけるような体制をとろうと思う。ただ、8時9時の予約が殺到する問題をどう解決していくかということが今後の課題。</p> <p>もうひとつの問題は、乗る人が決まっっていて、若い人などに使い道を広げていくことが必要になってくる。ただ、あまり便利にしすぎるとタクシー会社がつぶれてしまう。「土曜日・日曜日はやりません」、「5時以降はやめます」、「あまり朝早いのはやりません」というところで、タクシー業者5社と、共存共栄していきたいと考えている。</p> | <p>今後も地域公共交通の利便性の向上のための方策について交通事業者と協議していく。</p> |
| <p>山手村・清音村が総社市に合併してから番組審議委員会の審議委員をおおせつかった。10年間審議委員をやってきて、番組はよくなったと思う。しかし、変わらないのは、山手と清音のケーブルテレビが見られない地域があるということ。最初に「見られない地域があるということは不公平じゃないか」と番組審議会で10年前に言ったら、「清音村はケーブルテレビに加入する人がとても少ないのでできません」と言われた。少なくとも加入できるかできないかの選択肢が得られるのが公平ではないかなと心で思っていた。13チャンネルの公平な意味合いが欠けてくる。審議委員会がなくてもいいと思えて仕方ない。</p> <p>せめて出張所と公民館といった人の集まるところにも見えるようにすることはできないか。</p> | <p>市政情報課長 市長</p> | <p>ケーブルテレビについては、地区の何割以上の人が加入の意思があるかという問題があるが、清音は入る人が少ない。</p> <p>13チャンネルは市の情報発信や、災害時などに文字放送が流せるということもあり、必要があるということで行っている。放送番組審議会の開催は、放送事業者として必ず年1回行うことが法で定められている。放送審議会は2月の終わりに行う予定にしているので、もっと有効な活用であったり、今後どうするかという議論も含め、今年・来年くらいできちんとしていこうという話は現在している。我々としてはケーブルテレビに加入したいという方が増えていだければ、そういうこともできるが、今の状況では難しい。</p> <p>清音はやれると思う。募集者を募ってやればいい。みんなが見れるようにする方向でKCTと話をしてみたい。もっと深刻なのは山手。山手は友野電気との問題があり、やろうにもできない。もうひとつは昭和。橋までケーブルを這わすだけで何億もかかってしまう。そこは申し訳ない気持ちでいっぱい。清音については、やりましようよという気持ちをもってKCTと交渉したい。山手も勇気をもって友野電気と話しをしないといけない。13チャンネルの番組の内容をもっともっと柔軟にいいものを作ろうということでごんばってやっていけば変わっていくと思うので、それはやっていきたい。</p> | <p>清音と山手地区の公民館や出張所などの公共施設で回覧板チャンネルを視聴できるようにするための検討を始めている。</p> |
| <p>市政モニターの場合は4月1日以降は決定ですか。</p> <p>私たちは地区の方から推薦を受けた。今の案であれば広報そうじや市ホームページで募集しますということだと思う。推薦して下さった公民館の方に「私は今年度で任期が切れます」と言わないといけないのか。</p> | <p>総合政策部長</p> | <p>市政モニターの今後の案だが、お手元にお配りしているのは案。当局としては、いずれにしても報酬というあたりでは廃止をさせていただきたい。幅広い方、幅広い地区の方からのご意見をどう刷り上げていくかということ、モニターをどういった登録をしていただくかについては、検討を加えて、また皆様にお知らせして、ご意見等があればお寄せいただけたらと考えている。</p> <p>市から公民館の館長さんなりにお知らせをさせていただきたい。</p> | <p>分館長に直接電話連絡し、今後のモニター制度の方向性について伝え、3月22日付けで全分館長に文書で報告。</p> |

◆ 平成27年度市政モニター会議 意見・提案集約 ◆

| 発言趣旨 | 答弁者 | 答弁概要 | 対応状況 |
|--|-------------|--|--|
| <p>タクシーの運転手が若い運転手で、「私は『子育てそうじゃ』ということで総社に引っ越してきたが保育園になかなか入れない」ということを聞いた。『子育て王国そうじゃ』は嘘だと言われたことが多々ある。広報紙が何かでアピールしたほうがいいのではないかな。</p> | <p>市長</p> | <p>『子育て王国そうじゃ』ということでごんばってきた。最近、『子育て王国そうじゃ』だろうかといってよく叱られる。それが僕らに対する殺し文句。なぜなら岡山県27市町村の中で子どもが増えているのは総社市だけ。これは非常に喜ばしいこと。地域によって違うが増え続けてきた。結果として、待機児童がどんどん出るようになった。今後3年で待機児童が200人近くで予想だが、これを3年間で約10億円かけて解消していく。定数120人程度の新しい保育園を1つ作り、それから預かり保育、一時預かり、学童保育の拡張、民間の事業所内保育所など、さまざまな方法を駆使して、3年間で待機児童をゼロにしていきたい。</p> <p>ただ、今段階で「入れないじゃないか、子育て王国そうじゃじゃないか」と怒られて「はい、作ります」というノリでやり続けてよいか。なぜかというとな本当に10年後も20年後も子どもが増え続ける自信がない。やがては減っていく。そのときに、余っている保育園に税金を投入して運営費をかけていくことがよいかという問題が生じてくる。そこをよく見込んだ上で待機児童対策をしていくということを現場に指示している。</p> | <p>平成28年4月から、小規模保育事業、事業所内保育事業、幼稚園の預かり保育を拡充するが、待機児童は0人にはならないため、平成29年度中に新設保育園を開園するため、民間事業者を公募している。(3/17現在)</p> <p>10年後、20年後、またそれ以降に子どもが減った場合には、現在定員を約15%超過して受け入れている状況を、定員での受け入れとなるようし、また民間保育所が定員を下回るようになった場合には、公立保育所・認定こども園の定員減を行なうよう想定している。</p> |
| <p>伯備線のアンダーパスが24時間灯が点いているというなかで、市側の回答が付近の『防犯上必要』とある。伯備線のアンダーパスのナトリウム灯が24時間灯している。たぶんそのことだと思うが、地下道の照明規則ではたぶん昼間はいらんと思う。</p> | <p>建設部長</p> | <p>これは昨年モニター会議のなかで出た案件。そのときにも申し上げたように、調査を重ねて地元の意見を聴きながらそのままとなっているが、指摘もあるので再度調査も重ねて、地元と協議を重ねたい。</p> <p>ナトリウム灯だけが単独で調整できるのか、配線の関係もあるので確認する。</p> | <p>トンネル内のナトリウム灯については、トンネル内の照度確保(交通の安全確保)の観点から、昼間でも点灯している。近隣の街路灯については、時間設定により点灯・消灯しており、同様に設定することは可能と考えられるが、雨天時等昼間でもトンネル内が暗い際に交通安全上必要と判断し、常時点灯しているものである。点灯については検討させていただきたいと考えている。</p> |
| <p>市の職員が、市民と接する担当課、例えば土木担当とか市民税担当、国民年金担当、この方々は非常に優しく丁寧に教えてくれる。ただ、市民と接するポジションでない方は土農工商じゃないが、私たちが上という立場でモノを言われる。</p> | <p>市長</p> | <p>ある薬局の調剤薬剤師に、「市役所の中で働いているときは本当に、『いらっしやいませ』の精神だが、いざ一歩外に出ると何とえらそうなんですか」とお叱りを受けた。公務員は庁舎内にいるときと外にいるときの格差がありすぎると言われた。そういう人ばかりではない。一生懸命やっている方がほとんどだが、なかに常識をわきまえていない人もいる。『公務員である前に立派な社会人であれ』という教育をしてみたい。</p> | <p>庁議において幹部職員に対し、公務員である前に立派な人間になるよう訓示を行った。その後それぞれの部署においても庁議の内容を部下に伝えている。</p> |

◆ 平成27年度市政モニター一会議 意見・提案集約 ◆

| 発言趣旨 | 答弁者 | 答弁概要 | 対応状況 |
|--|-------------------|--|--|
| <p>私の住んでいるところは中山間地域で、イノシシの被害が深刻な問題になっている。米を作っている人は米価の下落やイノシシ等の鳥獣被害に悩まされながら、仕方なく先祖伝来の土地を守っているのが現状。私の地域では耕作放棄地が今のところ目立ってはいない。高齢化によってつくれなくなっても近所の人でつくってもらおう対策をとっている。市にお願いなのだが、中山間地域で年々耕作者が減るなか、イノシシや草刈りなどに悩まされながらがんばっている耕作者に対し、イノシシの積極的な駆除や防護柵の設置補助の拡大等をしていただきたい。</p> | <p>政策監 市長</p> | <p>イノシシについては年々増えている。市でも補助を出すということで進めてまいりたい。イノシシの被害については農林課へ言っていたいただければ、市から猟友会、資格をもっている方へ連絡をして捕獲のほうをしていく。電柵の補助など小さいものであれば市の事業としてみる。規模が大きくなれば県の補助もあるのでそういった事業へも乗りながら勧めてまいりたい。</p> <p>農業全般について考えていく必要がある。総社市の農家は大体1万4000件。そのなかで7地域集団営農がある。こことて非常に厳しい状態にある。それ以外の一般農家で、自分で作っている率がどんどん減ってきている。そして、ほとんど代行屋がやる社会、農業環境になっている。代行業者が何歳なのか何年までやれるのかということをおぼろげに伺い、その人が代行業をやめたときにどうなっていくのかを考えて、補完していくシステムを今から用意すべき。私の実家の秦は、ある人が20丁くらい一人でやっている。でもその人として75歳～76歳。その人がやめたとき荒れ放題になることが分かっておいて無策というのはだめ。今それを見ながら、ふるさと納税で1万3000円の価格で買わせていただくということをやっている。去年の場合は1万4000円を1万3000円の価格で買い取らせていただいた。一反当たり3俵だった。これを総務省がいつまで続けるか分からないが、やっている間は徹底的に全国に米を売ろうと思う。水稲作に対する魅力を上げながら、さらに後継者、代行業務の後継者をどうしていくかということをおぼろげに伺いながら、本当に真剣に考えていきます。</p> | <p>(左記のとおり)</p> |
| <p>モニター案についてだが、前回もこういった形でのモニター制度は疑問という発言をした。今回新しく出ているものについてこれはこれで賛成はするが、これを見るとモニターした人に対してインターネットを使ってアンケートの回答とある。少数の場合は可能かも知れない。私は20回くらい意見具申をしたが、回答があったのは4割。少数モニターの意見具申を4割しかできないということは、モニターが500人とか何千人となったときに回答できるのか。出した人は善意でもって意見具申をしているので回答をいただきたい。現実的にそれができるのか。</p> | <p>市政情報課長</p> | <p>4割しか回答していないということは確認はしてみる。意見がきたら、匿名などでない限り、関係課に回して回答はなるべくしているようにしている。今後もそのような方向でやらせていただきたいと考えている。</p> | <p>全て対応表を作成し、匿名などでない限り担当課に対応させている。いずれも電話ないし文書で回答しており、回答していない案件は見受けられない。来年度以降もいただいた意見に対しては回答していく。</p> |
| <p>福山の頂上に見渡せる山々の名称看板を設置していただけないか。</p> | <p>政策監</p> | <p>福山については、多くの方が登っていただいているのを確認している。看板については前向きに検討したい。しばらく時間をいただければ検討していく。</p> | <p>福山登山者の増加に伴い、案内看板が不十分で道に迷うというご意見が多く寄せられている現状がある。地元と調整をとりながら登山者向けの案内看板の充実を図っていく。</p> |
| <p>新本は来年度から英語・音楽特区が始まるが、通学の交通手段としては、今のところ送り迎えしかない。朝と帰りの交通手段を考える余地があるのか。</p> | <p>市長 教育長</p> | <p>地域と相談しながら決めていきたい。池田でバスを走らせるかどうかの議論をしたときに、「池田地区内の子が遠いところを足で通っているのに、よそから来た子だけが何でバスに乗れるのか」という問題がぬぐいきれないので、「バスはやめてほしい」と言われた。新本は新本なりの理由があると思う。これから地域の方々と相談をしながら決めていければいい。</p> <p>昭和・維新地区の英語特区をやったときに、美袋駅までは電車を使うが、美袋から維新までは交通の便がないので、何とか作ってほしいという話だった。当時はやらないでおこうということになったが、国が教育と仕事と一緒にまちおこしをするのであればお金を出すといって、500万円以下くらい出したので、そのお金を総社駅から昭和・維新までバスを運行するお金に当てた。議会ともいろいろと話したが、お金がなくなったら難しいといわれている。英語特区は人件費でかなりお金がかかっている。維新も山田もバスはつけていない。お金さえあれば付けたが、理屈としてはそういう状況。もう少し人が増えれば、バスということも考えられるが、今のところは残念ながらそこまでいかない。</p> | <p>(左記のとおり)</p> |

◆ 平成27年度市政モニター会議 意見・提案集約 ◆

| 発言趣旨 | 答弁者 | 答弁概要 | 対応状況 |
|--|------------|--|---|
| <p>里山を明るくする運動を市が先頭になってやってくれるとある程度インシシと住民の距離も開くのではないか。その様な運動を市全体で推し進めるような方法を考えてほしい。</p> | <p>政策監</p> | <p>山は荒れ放題になっている。どうにかできないかなと思っているが、個人の山林がほとんどなので、全てに手をつけるということは非常に難しい。秦の一丁ぐる古墳、正木山などは地域の方が手を入れてくれて非常に綺麗になっている。地域の方がしてくれている地域もあるので、声掛けを広げていき、何とか管理をしていけたらと考えている。</p> | <p>(左記のとおり)</p> |
| <p>2月28日にそうじゃ吉備路マラソンが実施される。2万人を超え、良かったという声を聞くが、人数だけで成功というわけにはいかない。人数に対しては上回ってよかった、勝ったという思いをされているんじゃないかと思うが、大会の経済効果は検証はしているのか。岡山マラソンでは14億円であったということも新聞紙上で見ている。あらゆる角度から検証してみることも、グレードアップする上での参考にもなるのではないか。</p> | <p>市長</p> | <p>そうじゃ吉備路マラソンが全国第8位になった。これで喜んで良いとは思わない。内容が大事。内容を高めるように今がんばっている。お金の面だが、岡山マラソン1万4000人で行政から出しているお金が4億円。総社が2万59人で行政が市役所が出しているお金が2300万円。前日と当日で計4000人が無償で手伝っていただけるという、みんなが支えてくれているのがそうじゃ吉備路マラソンです。岡山マラソン14億の経済効果は、経済リサーチ会社に委託して試算してもらっている。14億円の算出方法は、北海道の人が1人いると北海道から飛行機で来て岡山空港で降りて前日にどこかに泊まって、その旅費まで含まれている。岡山県に落ちたお金ではない。周辺のものまで含めたお金が14億円。その算出だと人数がこちらのほうが多いだけ14億を遥かに超える。一方で我々はゼッケンを持って飲食店に行くビールが一杯タダだとか、ラーメンが200円安くなる特典をもつ店舗を70店舗程度市内に契約を結んでいる。全部合算すると600万円くらい。これが正味。今度は正確に出してそれを世に出していこうということを考えている。ただリサーチ会社に依頼するとそれだけで高いので、市役所でリサーチをかけて経済効果を出していきたい。</p> | <p>そうじゃまる得サービスの店【実績】 ・期間 H28.2.20(土)～H28.2.28(日) ・賛同店舗 74店舗 ・利用人数 3,683人 ・利用金額 6,912,002円</p> <p>※そうじゃ吉備路マラソンの経済効果については現在調査中です。</p> |
| <p>総社小学校の学童保育が今年100人超えている。狭いところに100人というのは無理なので、月曜から金曜までのあいだ1日をローテーションで休んでもらうようにした。小学校を新しく建て替えるときに、学校の中に学童保育をつくるということは聞いているが、3年も4年も先のこと。働く婦人の家があるが、そこに広い教室があるので夕方3時から6時くらいは学童保育で使うことは可能か。</p> | <p>教育長</p> | <p>かなり環境が悪いのは理解している。総社小学校を建て替えるときに、校舎のすぐ横に大きいのを作る計画で進めている。働く婦人の家については、使えるかどうか相談してみる。</p> | <p>働く婦人の家の大会議室は、クラシックバレエ、フラダンス、モダンダンス等で毎日使用しているため、学童保育で毎日使用することは難しい。30～40人入れる面積を有している講習室等もあるが、こちらもほぼ毎日講座で使用しているため、学童保育で活用することは難しい状況である。</p> |